

2018 年度 (平成 30 年度) 学校評価自己評価表

済美 中学校区 校番 18 福山市立 瀬戸小 学校

最終更新日 2019年(平成31年) 2月25日

I 福山市

ミッション 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

ビジョン 「福山100NEN教育」の基本理念のもと、各中学校区・学校が「21世紀型“スキル&倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。

II 中学校区

|  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| <p>前年度学校関係者評価の主な内容</p> <p>○かかわり合いを大切にしながら、子ども同士がつながる教育活動の推進</p> <p>○地域へのボランティア活動などを通して、自己肯定感を高め、地域貢献できる人材の育成</p> | <p>児童生徒の現状</p> <p>○基礎的・基本的な学力はおおむね定着しているが、それらを活用した思考力や表現力、またねばり強く問題に取り組む姿勢には課題がある。</p> <p>○校区一体となったあいさつや無言清掃等の取組を通して、児童生徒の集団への意識が高まっている。また集団を牽引するリーダーも育ってきている。</p> | <p>育成する力<br/>(21世紀型“スキル&amp;倫理観”)</p> <p>○ 課題発見・解決力                      ○ コミュニケーション力</p> <p>○ 他者とかかわり合う力</p> | <p>めざす子ども像</p> <p>①自らの目標に向かって努力し、チャレンジしている。<br/>②場面や目的に応じた豊かな表現力を身につけている。<br/>③他者とかかわり合いながら共感的人間関係をきずき、共によりよく生きようとしている。</p> <p>中学校区として統一した取組等</p> <p>○社会に開かれた教育課程「校区カリキュラムマップ」の実現<br/>○「主体的、対話的で深い学び」のある授業づくりの研修<br/>○児童会、生徒会活動の活性化による規範意識と共感的人間関係の育成</p> |
|--|--|---|---|

III 自校

|   |  |  |  |  |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
|---|--|--|--|--|--|------------------------------|--|--|---|-----------------------------------|---------------------------------|--|--|--|--|--------------------------------------|--|-----|--|---------------------------------|--|--|--|---|---|--|--|--|---|--|--|
| <p>ミッション</p> <p>○自己肯定感をもち、自分から進んで学ぼうとする子どもの育成</p> <p>○地域社会のために役に立ちたいという意欲をもった子どもの育成</p>   | <p>育成する力<br/>(21世紀型“スキル&amp;倫理観”)</p> <p>○課題発見・解決力                      ○コミュニケーション力                      ○他者とかかわり合う力</p>   |  |  |  |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
| <p>学校教育目標</p> <p>自ら考え学び、貢献する子どもの育成</p>  | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="940 869 1052 1045">めざす子ども像</td> <td data-bbox="1052 869 1164 1045">小学校</td> <td data-bbox="1164 869 1769 973"> <p>1・2年</p> <p>ことばや文章を正しくていねいに書くことができる。</p> </td> <td data-bbox="1769 869 1881 973"> <p>発表するとき、「わたしは(ぼくは)～です。」という言い方ができる。</p> </td> <td data-bbox="1881 869 2060 973"> <p>あたたかい心で接し、協力することができる。</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td data-bbox="1164 973 1769 1045"> <p>3・4年</p> <p>分かったことや考えたことを、図や絵などを入れてかくことができる。</p> </td> <td data-bbox="1769 973 1881 1045"> <p>相手に分かりやすいように考えて発表することができる。</p> </td> <td data-bbox="1881 973 2060 1045"> <p>自分の役割を果たしながら、協力することができる。</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td data-bbox="1164 1045 1769 1189"> <p>5・6年</p> <p>気づきなど自分の考えを入れたノートをとることができる。</p> </td> <td data-bbox="1769 1045 1881 1189"> <p>相手や目的に応じてわかりやすいように工夫して発表することができる。</p> </td> <td data-bbox="1881 1045 2060 1189"> <p>異なる意見や立場を尊重しながら、集団を高めることができる。</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1052 1045 1164 1189">中学校</td> <td data-bbox="1164 1045 1769 1189"> <p>1年</p> <p>気になることや疑問に思ったことを入れて、自分の考えをわかりやすく書くことができる。</p> </td> <td data-bbox="1769 1045 1881 1189"> <p>気づきなど、自分の考えを入れて書くことができる。</p> </td> <td data-bbox="1881 1045 2060 1189"> <p>他者とかかわりを通して、自らの考えを深めたり広めたりしている。</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td data-bbox="1164 1189 1769 1348"> <p>2年</p> <p>他者の考えと自分の考えを比較関連付けて書くことができる。</p> </td> <td data-bbox="1769 1189 1881 1348"> <p>相手や目的に応じて、自分の考えを入れて、わかりやすく伝えることができる。</p> </td> <td data-bbox="1881 1189 2060 1348"> <p>他者とかかわりを通して、自らの考えを深めたり広めたりしている。</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td data-bbox="1164 1348 1769 1482"> <p>3年</p> <p>キーワードを入れて、根拠をあげて効果的に書くことができる。自ら課題を設定し解決しようとしている。</p> </td> <td data-bbox="1769 1348 1881 1482"> <p>図や絵などを使って、気づきや自分の考えを入れてわかりやすく説明することができる。言語技術を生かし、根拠を持って相手に分かるように表現しようとしている。</p> </td> <td data-bbox="1881 1348 2060 1482"> <p>他者とかかわりを通して、自らの考えを深めたり広めたりしている。</p> </td> </tr> </table> | めざす子ども像  | 小学校  | <p>1・2年</p> <p>ことばや文章を正しくていねいに書くことができる。</p>  | <p>発表するとき、「わたしは(ぼくは)～です。」という言い方ができる。</p> | <p>あたたかい心で接し、協力することができる。</p> |  |  | <p>3・4年</p> <p>分かったことや考えたことを、図や絵などを入れてかくことができる。</p> | <p>相手に分かりやすいように考えて発表することができる。</p> | <p>自分の役割を果たしながら、協力することができる。</p> |  |  | <p>5・6年</p> <p>気づきなど自分の考えを入れたノートをとることができる。</p> | <p>相手や目的に応じてわかりやすいように工夫して発表することができる。</p> | <p>異なる意見や立場を尊重しながら、集団を高めることができる。</p> |  | 中学校 | <p>1年</p> <p>気になることや疑問に思ったことを入れて、自分の考えをわかりやすく書くことができる。</p> | <p>気づきなど、自分の考えを入れて書くことができる。</p> | <p>他者とかかわりを通して、自らの考えを深めたり広めたりしている。</p> |  |  | <p>2年</p> <p>他者の考えと自分の考えを比較関連付けて書くことができる。</p> | <p>相手や目的に応じて、自分の考えを入れて、わかりやすく伝えることができる。</p> | <p>他者とかかわりを通して、自らの考えを深めたり広めたりしている。</p> |  |  | <p>3年</p> <p>キーワードを入れて、根拠をあげて効果的に書くことができる。自ら課題を設定し解決しようとしている。</p> | <p>図や絵などを使って、気づきや自分の考えを入れてわかりやすく説明することができる。言語技術を生かし、根拠を持って相手に分かるように表現しようとしている。</p> | <p>他者とかかわりを通して、自らの考えを深めたり広めたりしている。</p> |
| めざす子ども像   | 小学校  | <p>1・2年</p> <p>ことばや文章を正しくていねいに書くことができる。</p>  | <p>発表するとき、「わたしは(ぼくは)～です。」という言い方ができる。</p>   | <p>あたたかい心で接し、協力することができる。</p>   |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
|   |  | <p>3・4年</p> <p>分かったことや考えたことを、図や絵などを入れてかくことができる。</p>  | <p>相手に分かりやすいように考えて発表することができる。</p>  | <p>自分の役割を果たしながら、協力することができる。</p>  |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
|   |  | <p>5・6年</p> <p>気づきなど自分の考えを入れたノートをとることができる。</p>   | <p>相手や目的に応じてわかりやすいように工夫して発表することができる。</p>   | <p>異なる意見や立場を尊重しながら、集団を高めることができる。</p>   |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
|   | 中学校  | <p>1年</p> <p>気になることや疑問に思ったことを入れて、自分の考えをわかりやすく書くことができる。</p>   | <p>気づきなど、自分の考えを入れて書くことができる。</p>  | <p>他者とかかわりを通して、自らの考えを深めたり広めたりしている。</p>   |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
|   |  | <p>2年</p> <p>他者の考えと自分の考えを比較関連付けて書くことができる。</p>  | <p>相手や目的に応じて、自分の考えを入れて、わかりやすく伝えることができる。</p>  | <p>他者とかかわりを通して、自らの考えを深めたり広めたりしている。</p>   |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
|   |  | <p>3年</p> <p>キーワードを入れて、根拠をあげて効果的に書くことができる。自ら課題を設定し解決しようとしている。</p>  | <p>図や絵などを使って、気づきや自分の考えを入れてわかりやすく説明することができる。言語技術を生かし、根拠を持って相手に分かるように表現しようとしている。</p> | <p>他者とかかわりを通して、自らの考えを深めたり広めたりしている。</p>   |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
| <p>現状</p> <p>〈児童生徒〉</p> <p>○少し難しいことにも挑戦しようという意欲は育ってきたが、筋道立てて考えたり粘り強く取り組んだりすることには課題がみられる。</p> <p>○縦割り班掃除など異年齢集団での活動では、上級生の姿から学んでいるが、人との関わりや自分の思いを伝えることを苦手とする児童が多くみられる。</p> <p>○児童会がすすめる「一日一善」運動などを通して、地域の清掃活動やボランティア活動に参加する児童が増えてきた。</p> <p>〈授業〉</p> <p>○「めあて」と「まとめ」を整合させ、振り返りを大切にする授業の型はできているが、単元を通して課題を発見し解決する授業展開はできていない。</p> <p>○ペア学習やグループ活動の場面を増やしているが、子ども同士が他者とかかわり合いながら納得解を見つけ、表現することには課題がある。</p> | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="940 1045 1052 1189">研究</td> <td data-bbox="1052 1045 1164 1189">教科等</td> <td data-bbox="1164 1045 2060 1189"> <p>理科 ・ 図工科</p> <p>「課題を発見し解決する力をつけ、表現できる子どもの育成<br/>～実感を伴った学びと、かく活動を通して～」</p> <p>実感を伴った学びの場を設定し、理科における問題解決場面において言語活動の充実を図り、かく活動に重点を置くことで、多様な見方や考え方のできる児童を育てる。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="940 1189 1052 1482">めざす授業の姿</td> <td data-bbox="1052 1189 1164 1482">主題・内容等</td> <td data-bbox="1164 1189 2060 1482"> <p>○児童が疑問をもった事柄の中から課題を見つける授業。</p> <p>○課題解決に向け、自力で調べたり考えたりして根拠をもとにまとめる授業。</p> <p>○解決方法を全体で話し合い、友達の考えから学び、自分の考えを伝える授業。</p> </td> </tr> </table>  | 研究   | 教科等  | <p>理科 ・ 図工科</p> <p>「課題を発見し解決する力をつけ、表現できる子どもの育成<br/>～実感を伴った学びと、かく活動を通して～」</p> <p>実感を伴った学びの場を設定し、理科における問題解決場面において言語活動の充実を図り、かく活動に重点を置くことで、多様な見方や考え方のできる児童を育てる。</p> | めざす授業の姿                                  | 主題・内容等                       | <p>○児童が疑問をもった事柄の中から課題を見つける授業。</p> <p>○課題解決に向け、自力で調べたり考えたりして根拠をもとにまとめる授業。</p> <p>○解決方法を全体で話し合い、友達の考えから学び、自分の考えを伝える授業。</p> |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
| 研究  | 教科等  | <p>理科 ・ 図工科</p> <p>「課題を発見し解決する力をつけ、表現できる子どもの育成<br/>～実感を伴った学びと、かく活動を通して～」</p> <p>実感を伴った学びの場を設定し、理科における問題解決場面において言語活動の充実を図り、かく活動に重点を置くことで、多様な見方や考え方のできる児童を育てる。</p> |  |  |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |
| めざす授業の姿   | 主題・内容等   | <p>○児童が疑問をもった事柄の中から課題を見つける授業。</p> <p>○課題解決に向け、自力で調べたり考えたりして根拠をもとにまとめる授業。</p> <p>○解決方法を全体で話し合い、友達の考えから学び、自分の考えを伝える授業。</p>   |  |  |  |                              |  |  |   |                                   |                                 |  |  |  |  |                                      |  |     |  |                                 |  |  |  |   |   |  |  |  |   |  |  |

Ⅳ 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

|      |     |    |
|------|-----|----|
| 福山市立 | 瀬戸小 | 学校 |
|------|-----|----|

| 年目 | 中期経営目標           | 重点 | 分類 | 短期経営目標                           | 目標達成に向けた取組   | 評価指標   | 中間評価（10月1日） |        |   | 最終評価（2月末）   |           |        |      |  |
|----|------------------|----|----|----------------------------------|--|--|-------------|--------|---|---|-----------|--------|------|--|
|    |                  |    |    |                                  |  |  | 目標に係る取組状況   | プロセス評価 | 達成評価  | 改善方策  | 目標に係る取組状況 | プロセス評価 | 達成評価 | 総合評価   |
| 1  | 課題発見・解決力の育成と学力向上 | ★  | 新規 | ・主体的・対話的で深い学びのある授業づくり。           | ・カリキュラムマップの重点単元に基づき、授業の工夫改善を進める。                             | ・職員アンケート肯定的評価85%以上<br>・国語算数理科の単元未テスト85%以上<br>・全国標準学力検査(CDT)の全国平均を超える。                              | 3           | 2      | ・1時間の時間配分を考え、児童からの問いを引き出すとともに「めあて」と「まとめ」を整合させる。「ふり回り」のモデルを示し、学習内容や学習活動を明確にしたふり回りをさせる。 | □指標に係る取組状況<br>◎短期(中期)経営目標の達成状況  | 3         | 2      | 3    | ・目標では、条件を指定して文章を書かせたり大まかに全体を読み取ることを通して「書くこと・読むこと」に取組む。算数科では、算力の基礎的な知識をもち、自分の考えを「表・書き」で整理して「考え方の力」をつけることに取組む。理科は、日常生活で理科の現象を認識して深めようとする。<br>・CDTの重点課題領域に対して継続的研修を研修・実践し、研修を定着。効果に応じて個別指導を実施し、練習の取組む。<br>・単元計画を考えたり、導入の工夫をしたりすることで、自ら課題を見つけ「めあて」につなげて自分で考えさせる。また、継続してふり回りをさせ、学びを深めさせる。 |
| 4  | 豊かな心の育成          |    | 継続 | ・他者とかかわり合いながら共によりよく生きようとする児童の育成。 | ・異学年で協力できるような縦割り掃除を行う。<br>・異学年交流が進むよう月に一度縦割りの遊びを設定する。        | ・児童アンケート肯定的評価85%以上にする。   | 3           | 3      | ・平和集会など縦割り班で活動する行事において、目標を班ごとにもたせるなど、計画的に実施していく。                                      | □児童アンケート肯定的評価91%<br>◎たてわり掃除、たてわり遊び・行事を通じて、異学年で積極的に関わり合う姿が多く見られた。  | 3         | 4      | 3    | ・たてわり掃除、たてわり遊び、各行事、それぞれ6年生を中心に目標をもたせ取組ませる。   |
| 4  | たくましい体の育成        |    | 継続 | ・自己課題を設定し、継続して取り組める児童の育成。        | ・6月の新体力テストの結果を踏まえ、本校の弱い部分から運動課題を設定し、継続して取り組む。<br>・食への関心を高める。 | ・6月と2月末の再測定の結果を比較し、記録が伸びた児童を60%以上にする。<br>・「弁当づくりの日」を年3回設定し、お弁当作りカードの記入が1回目と比べてよいものになった児童を50%以上にする。 | 3           | 3      | ・持久力に課題があることから、2学期の後半から体育の準備運動で縄跳びに取り組ませていく。  | □各学年、体力テストの結果が低かった50m走、反復横とび、立ち幅跳びを、再測定した。その際、瞬発力や敏捷性を高める運動を体育の授業の中で取り入れた。<br>□前後方アンケートを2月に実施した。<br>◎50m走64%、反復横とび50%、立ち幅跳び51%の児童の記録が伸びた。 | 3         | 3      | 3    | ・朝会を使って、定期的に体を動かす場を設定する。<br>・休憩時間に、クラス遊びや、縦割りの遊びをする時間を設定し、体を動かすことが好きな児童を増やしていく。  |
| 1  | 開かれた学校づくりの推進     |    | 新規 | ・保護者や地域とのつながりを深める。               | ・校区カリキュラムマップの実現に向けた取組を行う。<br>・「大好き、福山」の学習を地域に発信する。           | ・地域に貢献できた児童アンケート肯定的評価85%以上にする。   | 3           | 3      | ・各学年見通しをもち、計画的に取組を進め地域と連携した活動を行う。<br>・児童会を中心にあいさつをすすんで行ったり、地域行事に参加する等声をかけたりする。        | □地域見学・JA・地域清掃等学年に応じて地域と連携した活動を行った。(100%)<br>□地域に貢献できた児童アンケート(65.6%)<br>・地域の行事や清掃活動に参加したり、あいさつ・ゴミ拾い等積極的に進んでいる児童は増えている。                     | 3         | 3      | 3    | ・本年度の取組みから各学年カリキュラムマップを見直し、地域と連携した活動を行う。<br>・児童会を中心にあいさつをすすんで行ったり、地域行事に参加する等声をかけたりする事で地域に関心をもち、関ろうとする児童を育成する。  |

[プロセス評価の評価基準]

| 評点 | 評価基準   |
|----|--|
| 5  | 取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。   |
| 4  | 取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。       |
| 3  | 取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。 |
| 2  | 取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。  |
| 1  | 取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。      |

[達成評価の評価基準]

| 評点 | 評価基準                   |
|----|------------------------|
| 5  | 目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。   |
| 4  | 目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。   |
| 3  | 目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。  |
| 2  | 目標を下回り、成果よりも課題が多かった。   |
| 1  | 目標を大きく下回り、成果が認められなかった。 |

[総合評価の評価基準]

| 評点 | 評価基準            |                 |
|----|-----------------|-----------------|
| 5  | 100%以上の達成度      | 十分に目標を達成できた。    |
| 4  | 80%以上100%未満の達成度 | 概ね目標を達成できた。     |
| 3  | 60%以上80%未満の達成度  | ある程度目標を達成できた。   |
| 2  | 40%以上60%未満の達成度  | あまり目標を達成できなかった。 |
| 1  | 40%未満の達成度       | 目標を達成できなかった。    |